

前期の成績と 通知表（幌西の子のあゆみ） について



通知表は、
「年間通知表」として **年1回**、配付します。

前期終了時の**9月**は、

「**単元別テストの記録**」と「**キャリアパスポート**」でお子さんの成長をお知らせします。

よつば学級のお子さんは、成果と課題を明記したものを配付いたします。

9月配付 単元別テストの記録・キャリアパスポート

テストの点数をもとにした次の3つをまとめています。

・教科ごと、単元別の
テスト結果

・到達度と観点別の
グラフ

・評価の記述

単元別テストの記録

		年 組 番	
国 語	到達度%	到達度グラフ	単元テストからの評価
帰りの道	55		「帰りの道」で学んだことについて、復習しましょう。 「帰りの道」で学習した漢字や言葉を復習しましょう。
時計の時間と心の時間	54		「時計の時間と心の時間」で学習した漢字や言葉をおおむね理解できています。 「時計の時間と心の時間」で学んだことについて、復習しましょう。
四・五月の漢字のまとめ	44		四・五月に学習した漢字を復習しましょう。
話すこと・聞くこと	80		「聞いて、考えを深めよう」で学んだことについて、おおむね理解できています。
総合到達度	57		総 評
知・技	58		これまでに学習した文字や言葉について、しっかりと身に付け、理解することが必要です。 これまでに学習した内容を理解し、考えたり想像したりしながら表現できるようにしましょう。
思判断	56		
算 数	到達度%	到達度グラフ	単元テストからの評価

9月配付 単元別テストの記録 ・キャリアパスポート

- ・テストの点数をもとにした到達度や評価から、お子さんの**学びの定着度を確認** することができます。
- ・復習するとよい内容が分かるため、よりよい**自主学習**
につなげる ことができます。

9月配付

単元別テストの記録・キャリアパスポート

お子さんが小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動を記録し、蓄積するポートフォリオ(学習記録ファイル)です。

お子さんが**自身の学習状況や成長を自己評価し、将来の生き方を見通す力を育むこと**を目的としており、卒業後、中学校へ引き継ぎます。

どんなことを頑張りましたか



がくしゅう
学習



ぜいかつ
生活



がくたい
家庭

手紙いやならいごとなど

どのくらいできましたか

○をつけましょう	よく できた	できた	もう少し
①友達など、相手の気持ちを考えて除することができた。			
②自分の考えを、相手に分かりやすく伝えることができた。			
③委員会、係活動、当番活動などで自分から選んで役割を果たすことができた。			
④好きでないことや苦手なことにも逃げずに取り組みことができた。			
⑤何かをするときに、計画を立てて進め、途中でやり方を工夫したり、見直ししたりすることができた。			
⑥生活や勉強のしかたをよりよく工夫することができた。			

後期のめあて

3月配付 通知表「幌西の子のあゆみ」

- お子さんのよりよい成長を願い、
学校生活で見られた成長をお伝えします。
- 学校での様子を共有することを通して、
学校と家庭の連携・協働を目指しています。

3月配付 通知表「幌西の子のあゆみ」

- 「学習のようす」
- 「生活のようす」
- 「特別活動の記録」(係前後期、委員会、クラブ)
- 「特別の教科 道徳(全学年)」
- 「総合的な学習の時間(3～6年)」
- 「外国語活動(3・4年)」
- 「担任より」

「学習のようす」について

教科ごとに

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」
の**3観点**で評価しています。

教 科	観 点		【前期】		
			大 変 よ い	よ い	も う 少 し
国 語	知識・技能	日常生活に必要な知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に親しみ、理解している。			
	思考・判断・表現	筋道を立てて考え、豊かに感じ想像し、伝え合いながら、自分の思いや考えを広げている。			
	主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさを認識し、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとしている。			
	知識・技能	日本の政治や歴史、他国との関わりや国際社会での役割を理解し、資料を調べまと			

観点 = 「身に付けてほしい学力」

主体的に学習に取り組む態度

知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりするために、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、粘り強く学ぼうとしているか。

知識・技能

身に付けるべき知識及び技能の習得状況や、それらを既有的知識及び技能と関連付け、物事を深く理解しているか。

思考・判断・表現

知識及び技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているか。また、課題に向き合って自らの考えや思いを適切に表現する力を発揮しているか。

教科に合わせて、様々な角度から評価します。

主体的に学習に取り組む態度

発表回数やノートの提出回数の評価のみならず、発言やノートの内容、創作活動の様子、発表に向けた準備等、**学習の目標達成に向けて工夫している様子**から

知識・技能

テストだけではなく、文章による説明をする、観察・実験をする、式やグラフで表す等、**学習したことを用いる様子**から

思考・判断・表現

グループ活動や話合いの様子、スピーチやプレゼンテーション、レポート等の内容、作品の制作過程など、**表現の様子**から

それぞれの観点において、「学習のねらいにおける学年の規準
に対してどれだけ到達することができたか」を3段階で示しています。

【前期】		
大変 よい	よ い	もう 少し

- ・大変よい...ねらいに十分到達し、特に優れている。
- ・**よい...ねらいに概ね到達している。**
- ・もう少し...ねらいにもう一歩で到達(一層の努力が望まれます。)

お子さんが学級集団の中で「どの位置にいるのか」「順位は何番か」を示すものではありません。

「よい」に到達しているかを基に、学校での取り組みの様子や学習内容が身に付いているのか、お子さんをご確認ください。

「生活のようす」について

学校生活における基本的な行動について **10 項目**でお知らせします。**特にお子さんのよさが表れているところ**に、「○」が付いています。

- ①基本的な生活習慣
- ②健康・体力の向上
- ③自主・自律
- ④責任感
- ⑤創意工夫

- ⑥思いやり・協力
- ⑦生命尊重・自然愛護
- ⑧勤労・奉仕
- ⑨公正・公平
- ⑩公共心・公德心

・特別の教科 道徳(全学年)

「学習状況」や「道徳性に関わる成長の様子」

記述で

お知らせします。

・特別活動の記録(全学年)

1年間に取り組んだ「係活動、クラブ活動、委員会活動」

・総合的な学習の時間(3~6年生) ★外国語活動(3、4年生)

活動の様子や過程、変化、やり遂げたこと、身に付いた力など

・担任より

「学習のようす」では表しきれなかった一人一人のよさや伸び、日々の学校生活の様子を基に「意欲の表れや努力の過程とその成果・お子さんの取り組みや考えの過程・長所や成長が見られる点・今後、課題として取り組んでほしい点」など

ご家庭でお子さんの
よいところ、
頑張ったところ、
今後の課題に触れ、
自信を伸ばすような声かけ を
していただければと思います。

★前期の成績と通知表「幌西の子のあゆみ」についての説明は、
9月に文書を配付しています。